

令和4年度当初予算 警察本部主要施策の概要

(令和3年度第1次2月補正予算含む)

◎予算編成のポイント

- ・ 本県の治安情勢は、刑法犯認知件数が毎年戦後最少を更新し、検挙率も上昇傾向にあるほか、交通事故発生件数、死者数及び負傷者数が減少傾向にあるなど、一定の改善が見られるものの、特殊詐欺、人身安全関連事案等が後を絶たず、子供が犠牲となる交通死亡事故が発生するなど、予断を許さない状況にある。
- ・ こうした状況を踏まえ、「安全で安心して暮らせる石川の実現」に向け、社会の変化に的確に対応するための取組の推進、犯罪の起きにくい社会づくりの推進、子供・女性・高齢者を守る取組の推進、県民の生活を脅かす犯罪の徹底検挙、交通死亡事故等の抑止等の重点施策に取り組む。

◎重点主要施策の概要

- 社会の変化により生じた課題に対応するため、「新しい生活様式」やデジタル化の普及に伴う犯罪情勢の変化を的確に把握し、効果的な治安対策を推進する。
- 初動警察活動における事案対応能力を強化し、関係機関・団体等との連携を図りながら「犯罪の起きにくい社会づくり」を推進する。
- 虐待やDV・ストーカー事案から子供・女性・高齢者を守るため、前兆事案への迅速・的確な対応、未然防止対策等を徹底するほか、少年非行防止対策を推進する。
- 捜査手法や取調べの高度化、科学技術の活用、捜査支援分析体制の充実等により、検挙力及び事態対処能力を強化し、県民の生活を脅かす犯罪を徹底検挙する。
- 悪質性・危険性・迷惑性の高い違反に重点を置いた交通指導取締り、年齢等に応じた交通安全教育、交通安全施設の計画的整備により、交通死亡事故等を抑止する。
- テロ・大規模災害等緊急事態への対処能力の更なる向上を図る。
- 犯罪被害者等一人一人に寄り添ったきめ細かな支援、関係機関・団体との連携及び犯罪被害者等に対する県民の理解増進等の取組を一層強化する。
- 警察施設や装備資機材の整備等により警察力の充実強化を図るとともに、相談等への真摯な対応など、県民の立場に立った警察活動を一層推進する。

◎ 主要事業

事業名	金額(千円)	説明
5 交通死亡事故等の抑止		
(1) 交通安全意識の醸成 ・ 交通安全教育及び交通安全活動の推進	7,236	地域交通安全活動の推進、高校生交通安全フォーラムの開催など
(2) きめ細かな運転者施策による安全運転の確保 ・ 高齢運転者対策の推進	27,777	道路交通法改正に伴う運転者管理システムの改修、 ④ 高齢者講習等の直接実施など
(3) 道路交通秩序の維持 ・ 交通事故抑止に資する交通指導取締り	39,702	放置駐車違反管理システム、交通指導取締活動機器の運用など
・ 適正かつ緻密な交通事故事件捜査の推進	31,752	交通事故処理車の更新整備、解析凶化機の運用など
(4) 交通環境の整備 ・ 交通安全施設等の効果的かつ効率的な整備	782,841	交通管制システムの運用、交通信号機・道路標識・道路標示の整備など
・ 交通実態の変化等に即した交通規制の推進	95,231	交通規制管理システムの運用、適正な許可等事務の推進
6 テロ・大規模災害等緊急事態対策の推進		
○ 災害対策の推進 ・ 初動態勢の確立及び対処能力の向上	10,143	災害対策訓練の実施、災害警備活動用装備資機材の充実など
7 犯罪被害者等支援の充実		
○ 犯罪被害者等の視点に立った施策の推進 ・ 様々な犯罪被害者等への適切な対応や支援	5,534	犯罪被害者支援業務委託の実施、無料相談電話の設置など
・ 公費負担制度の周知と運用	2,386	犯罪被害遺体の搬送、犯罪被害者に係る初診・処置など
8 警察力の充実強化と県民の立場に立った警察活動の推進		
(1) 警察力の充実強化 ・ 若手警察職員の早期育成と幹部・指導員の指導力・指揮能力の向上	3,238	各種研修の実施、高速運転技能講習の受講など
・ 術科訓練の充実強化	3,311	術科大会出場・訓練実施、術科用防具の整備など
・ 警察施設の計画的な整備及び装備資機材の充実 交番等建設費	79,310	交番等の建設整備 ・ 金沢中警察署兼六園下交番の移転整備 (2ヵ年事業の2年目) ・ ④ 小松警察署栗津温泉交番の建替え整備 (2ヵ年事業の1年目)
警察車両充実費	46,505	小型警ら車、捜査用車、交通事故処理車の更新整備 (一部再掲)
刑事警察強化対策費	1,162	夜間秘匿撮影用資機材の整備
・ 総合的な福利厚生施策の推進	5,234	産業医の体制強化、ストレス対策事業の実施など
(2) 県民の立場に立った警察活動の推進 ・ 警察署協議会の効果的な運営	5,275	地域の実情に即した警察署協議会の開催

警察本部